



# 能登教区通信

このたび、標記通信2021年11月号を発行いたしましたので、ご一読のほど  
 お願い申し上げます。

発行責任者 真宗大谷派 能登教務所長 幽 溪 浩

## 教区教化事業のご報告

### ◆秋安居◆研修部門

9月14日(火)～15日(水)の日程で「2021秋安居」が開催され、12名(内、リモート参加は5名)の参加がありました。当日は、コロナ禍という事で、講師の延塚知道氏には九州教区日豊教務支所に出講いただき、能登教務所や自宅等をリモート(Zoom)で繋いで行われました。このため、会場の能登教務所だけではなく、初めて自宅等での受講が可能となりました。

これまで、このような研修会は平日の日中に行われていますが、私の自宅から能登教務所までは車で片道1時間はかかるため、例年参加する際は1日がかかりました。しかし、今回私はリモート参加を選択したため、午前中は別の用事を済ませる等、時間を有効に使える利点がありました。

講師は、リモートで講義をするのは初めてとの事で、対面とは異なり参加者の反応がわかりにくいので、いつもと勝手が違うようでした。ただ、そんな中でもじっくりとお話をさせていただきました。

リモートで参加して気になった点は以下の通りです。

- ・講習の案内では、研修中はカメラを常時 ON にしてくださいと記載があったが、リモート参加者が数名と予想以上に少なかったため、能登教務所での参加とは異なり、画面上に各々の顔がはっきり映ることで、多少なりとも講義に対して頷くなどのリアクションをとる必要があると感じてしまうため、長時間の常時 ON はつらく感じた。ただ、リモート参加者がもっと多ければそれほど気にならなかったと思う。
- ・当日の講義開始時に、カメラをどうすべきかのルールを説明してほしかった。ON/OFF は参加者によってまちまちだった。
- ・服装に関して、間衣・輪袈裟の着用はリモートでも同様なのか明記されているとよかった。
- ・1日目は質問が出てこなかったが、その場合の対応策は主催者側で準備しておいた方が良いと感じた。
- ・能登教務所は、Zoom 参加者や講師と異なり、常時会場全体が映っており、リアクションがよくわからなかった。(こちらは、リモートという事もあり、仕方ない面があるとは思いますが。)

色々気になった点を記載しましたが、初めての試みということも多分にあると思います。リモートで受講できる事自体は大変助かりますので、今後もコロナ禍の選択肢として継続していただければと思います。

<第7組 仏照寺 橋 翔寿>



日豊教務支所よりリモートで講義をされる様子

## 館内の障子張替が行われました

10月6日(水)～8日(金)と13日(水)～14日(木)の5日間、延べ約100名の教区内推進員の皆さんで館内の障子の張替をしていただきました。前回の張替から約20年が経ち、近年は変色や破れ等が目立つようになっていたため、来年開催予定の「宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要教区お待ち受け大会」に向けた準備の一環として御尽力いただきました。



## 教区教化事業のご連絡

### ◆教区報恩講◆ 総合教化本部

能登教区(済美精舎)報恩講は、例年通り11月12日(金)、13日(土)に教務所(済美精舎)にて厳修いたします。但し、新型コロナウイルス感染予防のため、今年度も変更した日程、内容にて執行いたしますことをご了承ください。尚、感染症の拡大状況等によっては、更なる日程変更又は執行を中止する場合があります。

詳細については、本通信に同封しております、チラシ・ポスターをご覧ください。

### 教区報恩講のライブ配信について

今年度はYoutubeにて教区報恩講の様様をライブ配信いたします。

視聴方法は以下の通りとなります。操作がご不安な方は事前に教務所までお問い合わせください。

#### 視 聴 方 法

①同封のチラシに記載してあるQRコードを読み取っていただき、Youtubeにて視聴。

※事前にチャンネル登録をお済ませください。

②インターネットで「Youtube」と検索いただき、Youtubeで「真宗大谷派能登教区」と検索。

※ライブ配信のため、事前に検索しても表示されない可能性がございます。その際は、当日改めて検索ください。

③教区ホームページ内記事「教区報恩講ライブ配信について」より視聴。

## 能登教区宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃事業推進委員会開催

去る10月4日(月)、第1回能登教区宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃事業推進委員会が開催されました。はじめに正副委員長が互選され、委員長に完恵教区会議長、副委員長に上田義雄教区門徒会長が互選されました。

次に、慶讃事業推進委員会規程第6条の規定に基づき、委員会に3つの専門部会(「法要専門部会」「団体参拝専門部会」「広報専門部会」)が設置されました。教区お待ち受け大会や、2023年にお迎えする慶讃法要における団体参拝の実施、慶讃テーマの周知事業等の遂行に向けて、各専門部会において鋭意協議をすすめてまいります。

その他、2023年の慶讃法要に向けて、各組の団体参拝計画立案にご尽力いただく旅行会社に「株式会社日本旅行」が選定されております。

### ◇宗務総長の指名及び就任並びに参務の任命について◇

このたび、第71回宗議会及び第69回参議会において、宗務総長の指名を受けた木越渉氏が、門首の認証を受け、正式に宗務総長に就任しました。

また、10月21日付で参務の任命も行われましたので、お知らせいたします。

宗務総長 木越 渉(きごし わたる) 【金沢教区第11組光専寺】  
参 務 望月 慶子(もちづき けいこ) 【山陽教区第6組浄泉寺】  
齊藤 法顕(さいとう のりあき) 【九州教区鹿児島組明信寺】  
酒井 良(さかい ひさし) 【岡崎教区高岡組西雲寺】  
古賀 堅志(こが けんし) 【九州教区大牟田三池組浄泉寺】  
尾畑 英和(おばた ひでかず) 【岐阜高山教区第5組正壽寺】

### ◇教務所事務休止・事務休暇について◇

11月1日(月)は報恩講大掃除、12日(金)は報恩講厳修のため事務休止、13日(土)は報恩講厳修のため廃休とさせていただきます。

併せて、教区報恩講のための廃休により、下記の期日を事務休暇(振休)とさせていただきます。ご不便をおかけいたしますが、よろしくお願いいたします。

**振休日 11月22日(月)**

**緊急連絡先 090-5685-5611 (教務所携帯電話)**

### ◇2021年版「参拝される皆様へ」が発行されました◇

2021年版「参拝される皆さまへ」が発行されました。1部同封いたしますので、ご活用ください。なお、追加を希望される方は教務所までご連絡ください。

### ◇「第4回門徒戸数調査(調査期日 2022年2月1日)に伴う説明動画」を公開しました

第4回門徒戸数調査を2022年2月1日調査期日として実施します。実際の調査票への記入方法を説明した動画も公開しておりますので、ぜひご視聴・各組説明会にてご活用いただき、2022年1月20日頃に中央調査委員会より送付します調査票には正確な数値をご記入のうえ提出くださるよう何卒お願いいたします。

東本願寺公式ホームページ <https://www.higashihonganji.or.jp/>

・「お知らせ一覧」及び「寺院の方へ」内にバナー(表示名:「第4回門徒戸数調査(調査期日 2022年2月1日)に伴う説明動画」を公開しました)を公開しております。クリックいただきますと動画のページに移動します。

## ◇「教化伝道研修」第4期研修生の募集について◇

宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年以降のさらなる念仏者の交わりを願いとし、真宗の学びを深めると共に、「今」を生きる中での諸課題を教えに照らしつつ、主体的に教化を担う「人」が誕生し「場」が創造され、そして真宗同朋会運動のさらなる推進に資することを目的に、標記研修会が開催されます。詳細又は受講を希望される場合は、教務所までご連絡ください。

- ・期間 2022年3月～2023年6月(研修会6回、本廟奉仕研修1回、公開報告会1回、他)
- ・人数 能登教区から1名
- ・締切 2022年1月20日(木)

## ◇慶讃テーマソングCDの発行について◇

すでに本山青少幼年センターから御案内があったかと思いますが、この度慶讃事業の一環として、標記CDが発行されます。ご希望の場合は、10月29日(金)までに、チラシのハガキやFAXにて直接青少幼年センターへお申込みください。尚、CDの発行は今回限りとなり、追加でのお渡しはできません。

## ◇宗務改革(行財政改革)について◇

現在、本山において協議が進められている宗務改革の1つである「行財政改革」について、同朋新聞1月号に特集記事が掲載されておりますのでご覧ください。

宗務改革とは、「門徒戸数調査」、「教区及び組の改編」、「行財政改革」の3本柱で取り組むもので、慶讃法要を迎える2023年度をターニングポイントに設定した総合的な取り組みです。

特に、「行財政改革」については、去る6月の宗会(通常会)に提示されました「宗務改革(行財政改革)の推進に向けて(内局案)」について、周知及び意見交換を目的として、今年度内局巡回が行われます。能登教区では2022年1月20日(木)に実施予定です。対象者など詳細は追ってお知らせいたします。

## ◇教区内解散寺院仏具譲渡のご案内◇

このたび、解散された寺院より、教区内で希望される御寺院に対し仏具譲渡の申し出がありました。つきましては下記内容をご確認の上、当該寺院代務者へご連絡くださいますようお願いいたします。

- 1 譲渡仏具(一例) 燭台(1対)※複数サイズあり、花瓶(1対)、火舎香炉、仏器、瓔珞、参拝者用椅子(20脚程)など ※詳細は代務者へお問い合わせください。
- 2 譲渡先 教区内寺院
- 3 申込期間 12月10日(金)まで随時
- 4 引取期間 11月29日(月)より12月10日(金)※この期間に仏具見学・引き取りが可能となります。
- 5 申込方法 代務者へ直接ご連絡いただきお申込みください。

代務者:大津教会代務者 中岡 淳 (第3山方組照明寺)

TEL 0767-37-1009

- 6 その他 (1)仏具譲渡は先着順となります。  
(2)無償譲渡の予定ですが、お志も受け付けております。

## ◇本山經常費完納寺院◇(2021.9.1～9.30迄)

2021年度本山經常費をご完納いただき、有難うございました。ここにご披露申し上げ、御礼に代えさせていただきます。

第1組	慈雲寺 照覺寺	恩通寺	淨願寺	第8組	林敬寺 德寶寺	通敬寺	聞信寺
第2組	榮通寺	專修寺	玉照寺	鵜川組	蓮光寺	長龍寺	淨誓寺
第3浜方組	明蓮寺	光念寺	本立寺	穴水組	真淨寺	明樂寺	本教寺
	宗源寺	明正寺	願龍寺		隨照寺	光宗寺	
第3山方組	願行寺			第10組	往還寺	西光寺	了覺寺
第4組	專念寺	永誓寺	廣覺寺		慶西寺	高福寺	長覺寺
	福專寺	新覺寺			道忍寺	福正寺	光樂寺
第6組	滿覺寺	廣照寺	願行寺		專念寺	圓龍寺	
	長順寺	西慶寺	眞善寺	第11組	蓮聖寺	聖德寺	
	吟龍寺	正養寺	淨蓮寺	第12組	佛乘寺	長賢寺	榮林寺
	善行寺	碧雲寺	淨方寺	第13組	長福寺	乘龍寺	頓聽寺
	覺成寺			第14組	長專寺	信行寺	閑窓寺
第7組	佛照寺 六和精舎	眞照寺	照念寺		宗貞寺		

## ◇宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃懇志金完納寺院◇(2021.9.1～9.30迄)

2019年度より募財をお願いしております慶讃懇志金につきまして、ご完納いただき有難うございました。ここにご披露申し上げ、御礼に代えさせていただきます。

第2組 玉照寺 第6組 願行寺 穴水組 明樂寺

## ◇住職就任◇(教区通信10月号 掲載以降)

第6組 西慶寺 深谷 均 2021年9月28日

## ◇代務者就任◇(教区通信10月号 掲載以降)

第5組 名願寺 徳本 憲壽(第6組眞善寺住職) 2021年9月18日  
 第6組 願隆寺 森金 暁(第6組願隆寺衆徒) 2021年9月18日  
 第14組 忍性寺 藤原 征昭(第13組皆善寺住職) 2021年9月23日

## 総合教化本部コラム

教区教化委員会が今やらなきゃいけない大仕事。それは、過疎が進むこれからの教区の大きな方針を決めるということと、どんどん痩せ細っていく予算をどうしたら効果的に使えるかということ。そして、いろんな人材(教区事業のスタッフ)を見つけるということ。お寺の将来を考えることも困難ですが、教区教化の将来もなかなか難しいのです。

そこで、昨年10月からとりかかったのが<兼業寺院への聞き取り調査>。兼職している若手住職さんたちが困っていること・求めていることを聞き取って、それを小さな予算で事業化すれば、過疎の将来の方向が見えてくるんじゃないの?と企画、そしてハイ・スピード事業化!一年後の今年10月上旬から珠洲のあるエリアで「お寺サポートうかがい隊」(略称「寺サポ」)がはじまりました(これから穴水地区でもはじまります)。

事業の内容は、すべて上記聞き取りからアイデアをいただきました。出前(出張)研修という形で、参加者(数名グループ)の都合のいい時間帯で、そして研修内容はお寺の運営につながること(声明や法話、宗教法人法や会計のこと、本山の制度のことやお衣のことなどリクエストにもお応えいたします)。能登教区のボランティアスタッフ、そして教務所員が出張いたします。

数年後にはしっかりとした教区事業に育て、能登のあちこちに「相互扶助」(助け合い・支え合い)の夜間学習会が誕生して、いろんな出会いが開かれていくことを夢見ています。

<文責:竹原了珠(教化副本部長)>

※この教区通信は能登教区ホームページよりPDFファイルでダウンロードすることができます。  
適宜ご活用ください。

能登教区教化テーマ  
能登教区教化スローガン  
能登教区ホームページアドレス URL

ほとけさまに会いにきたいのち、今ともに生きよう  
一人一人が親鸞聖人に向き合う生活を  
<http://ohigashi-noto.jp/>